

文教常任委員会にて県教育委員会へ質疑！ 「生徒に向き合う時間確保のための改革を」

神奈川県議会議員 石川ひろのり

6月末、文教常任委員会で「部活動の指導時間増」加「ホームページでの情報発信作業」「生徒・保護者ニーズの多様化」などが報告されました。対策の一つとして教員へ一人一台パソコンを導入し、テストや通知表の作成で業務が軽減された一方HP作成や県教委から年

○教員の働き方改革

県教委から教員の労働時間長時間化の要因とし

間約170件届くメールの対応など、新たな業務は増加しています。まずは県教委が発信するメールの精査を指摘しました。又、『教員が生徒に向き合う時間確保のため』に、教員業務アシスタントの配置拡大と教員の働き方改革検討協議会の提案に対する検証対策の構築を強く要望しました。

○専門高校の通学支援

本年度より私立高授業料の無償化（所得制限あり）が始まり、今後、公

立高の役割を中長期的に検討すべきです。先日、

県内唯一の水産科を持つ県立海洋科学高校を視察し、船乗りや漁業従事者を目指す生徒が学校立地や通学時の経済的理由で志望を断念している現状を伺いました。次世代の地域産業の担い手を育てるため、寮の設置やスクールバス等の通学支援を求めました。

教員の働き方改革や生徒の支援について、早急な対策を県教委に要望しています。ぜひ、皆さまのご意見をお寄せ下さい。



石川ひろのり

1968年11月3日生まれ／横浜市出身／サラリーマンを約20年経験／参議院議員政策秘書、衆議院議員 笠ひろふみ秘書など経験／麻生区在住

石川ひろのり事務所

麻生区百合丘1-5-4
米山ビル202
044-455-6611
044-455-6614
<http://www.hiro-ishikawa.jp>